

平成28年度 教育課程専門委員会県外視察研修会 報告書 I

視察テーマ：①学校改革 ②生徒募集 ③授業研究 など様々な切り口を、
どのようなカリキュラムの工夫で支えているのか。

視 察 校：学校法人聖徳学園 岐阜聖徳学園高等学校

〒500-8288 岐阜県岐阜市中鶉1丁目50番地 Tel.058-271-5451

訪 問 日 時：平成28年10月13日（木）13：00～16：30

校長室にて 校長：林 俊彦先生 教務主任：遠藤克哉先生

1) 学校の沿革

昭和38年4月に**学校法人聖徳学園岐阜南高等学校**（全日制普通課程）として発足し、普通、商業、保育のコース別に学級を編成した。昭和41年4月からは社会の要請に応じて、商業コースを商業科、保育コースを保育科とした。昭和42年4月からは全国的にも数少ない体育科を新設し、さらに昭和62年4月からは商業科を商業コースと情報処理コースの二つに分け特色ある教育を目指している。平成13年4月に校名を**清翔高等学校**に変更し、普通科を開明・英明コース、商業科をビジネス・情報処理コース、体育科をスポーツ科学コースとした。平成22年度には、岐阜聖徳学園大学附属高等学校と合併し、校名を**岐阜聖徳学園高等学校**に変更した。普通科を特進コース、進学コースⅠ類、進学コースⅡ類とした。

2) 建学の精神

学校法人聖徳学園の設立趣旨は、仏教精神を基調として学校教育を行うところにある。

本学園は、この仏教精神とりわけ大乘仏教の精神を建学の精神とし、浄土真宗の宗祖親鸞聖人が、和国の教主と敬慕された聖徳太子の「以和為貴」（和をもって貴しとなす）の聖句をその具現化として象徴として掲げ、「平等」「寛容」「利他」の大乘仏教の精神を体得する人格の形成をめざしている。

校訓「和を以って貴しと為す」（聖徳太子17条の憲法より）

3) 学校教育目標

積尊、親鸞聖人の教えや歩みを通して、人としての生き方を考え、自己を振り返り、社会の一員として行動できる人を育てる。

(1) 教育の3つの柱

- 自立…生涯を通して真理と理想を求め、豊かな発想を持ち、客観的に判断し行動できるような「自立して生きる力」を育てます。
- 共生…人とつながる中で、生命を大切にし、他の存在を認め、感謝と奉仕の心をもって「共に生きる力」を育てます。
- 学び…一人ひとりの学びや問いがつながり、広がり、深化する学び方を大切にします。

(2) 5つの重点項目

- 学び合う学校…一人ひとりの学びや問いが繋がるとおもしろい。時に教師や仲間と学び合い議論しあって知的好奇心を育てます。
- 生きる力が身につく学校…机上の勉強だけでなく、新しいことにチャレンジする意欲を重視します。
- 未来を拓く進路実現…将来の夢を叶えることは、自分らしく生きること。一人ひとりの夢実現をきめ細かくサポートします。
- 共に生きる空間づくり…クラスや部活動など、学校ならではの空間で、自分を磨き、思いやりの心をもつ生徒を育てます。
- 三者で学校づくり…学校づくりは、生徒・保護者・教師が互いにパートナーとなって進めるものと考えています。理想の学校を三者で創り上げていきます。

4) 教員数・生徒数

○教員

校長 1 副校長 1 教頭 1 教諭 55 常勤講師 1 養護教諭 1 実習助手 4
スクールカウンセラー 1 非常勤講師 36 ALT 1 情報補助 3 職員室補助 2

○生徒

1年生 296名 (11学級) 2年生 373名 (11学級) 3年生 353名 (12学級)
全校 1,022名 (34学級)

5) 進路状況 (平成27年度) 卒業生 298名

四年制大学 174名 短期大学 49名 専修・各種学校 87名 就職 65名

6) 各コースの取り組み等について

◇普通科

○特進コース…7限まで授業+8限 (スタディサプリ・サテライン) ※部活動禁止

○進学コースⅠ類…7限まで授業+部活動 (または8限) ※どちらか選択
聖徳学園大学教育学部への進学者が多い (指定校推薦)

○進学コースⅡ類…6限まで授業+部活動・月7限に「基礎演習」を実施
「基礎演習」は独自教材を作成 (英・数・国)

6級 (数学は7級) から1級まで 検定方式を採用している。

※「講座」授業の実施 (進学Ⅱ類のみ 2年次2単位・3年生4単位)

教科書にとられない教科の講座、教科の枠を越えた各教師の個性溢れる講座
漢字能力検定攻略、実践!小論文、ワープロの鉄人、SPI攻略法
数学基礎、沖縄から学ぶ~人とのつながり~、英語の校外模試対策
データベース (アクセス) を学ぼう、やきもの入門、ウェイトトレーニング
フォークギター入門、ヴァイオリンを弾こう、となりの…簿記講座 等々

◇商業科…6限まで授業+部活動・月7限に「基礎演習」+各種商業検定の取得

○ビジネスコース ○情報処理コース

商業離れ? (県立岐阜商業高校も定員割れ!!)

和菓子業者「緑水庵」とのコラボ商品を販売 (いちご飛あゆ)

7) 生徒募集について

生徒募集は、校長、副校長、渉外部長、渉外副部長2名、生徒募集係4名、嘱託職員2名、が基本となっている。

- 5月：中学校訪問（年間予定を配布）
- 6月：中学校訪問（授業改革フェスタ（後述）の講座冊子やポスターを配布）
- 8月：中学校訪問（授業改革フェスタのお礼と学校案内を配布）
- 10月：1日体験入学（中間テスト期間の2日間）
県内各地の合同説明会（中学校や学習塾）
- 11月：進学相談会（入試相談・部活動相談・コース相談等）第1土曜日のみ実施
- 12月：進学相談会（上記同様）第1土曜日と希望日に実施
- 3月：中学校訪問（合格した生徒について、指導上参考になることを調査）

※生徒数の推移（年度別入学者数）

年度	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
入学	340	377	276	267	232	283	362	362	482	421	385	342	361	383	297

平成17年度：体育館・プール完成後初の入学者

平成19年度：授業改革フェスタ（中3対象）実施後初の入学者

平成20年度：スクールバス運行（3コース）

平成21年度：スクールバス運行（5コース）

平成22年度：校名変更（合併）、スクールバス運行（8コース）

平成24年度：多目的会館完成後初の入学者

平成27年度：スクールバス運行（12コース）

- 前校長 白木義明先生（平成18年4月から平成25年3月までの任期）
現場を教頭に任せ、生徒募集に集中して取り組む。

8) 入試制度について

静岡県の入試と異なり、私立高校は学校独自に入試日を設定している。

平成29年度入試の主な日程（下線が公立高校）

1月23日～25日：願書受付（奨学生、推薦、一般）

2月 4日：奨学生入試検査日

2月 7日：奨学生合格発表

2月 9日～10日：願書受付（一般）

2月11日：推薦入試検査日

2月12日：一般入試検査日

2月16日：推薦入試・一般入試合格発表

2月20日～23日：公立1次選抜願書受付

2月24日～ 2日：公立出願変更期間

3月 9日：推薦入試合格者招集

_____：公立1次選抜入試検査日

3月16日：公立1次選抜合格発表

3月17日：奨学生、一般入試合格者招集

	: 公立 2 次選抜願書受付
3 月 2 1 日	: 県外生徒合格者招集
	: 公立 2 次選抜出願変更
3 月 2 3 日	: 公立 2 次選抜入試検査日
3 月 2 7 日	: 公立 2 次選抜降格発表

よって、入学者が確定するのは 3 月 2 7 日である。クラス編成等は、ここで調整する。

9) 授業改革フェスタ (夏季学校見学会)

10 年余り前に「授業改革」による学校づくりを立ち上げ、チョーク&トークによる授業から、学ぶ喜び・分かる楽しさを生徒と共に共有できる、生徒が主体となる授業づくりへの変換をはかってきた。その教育実践を日々、教室で向き合う生徒だけでなく、保護者、地域の方々、そして本校への進学を考えている中学生やその保護者にも広く発表しようという試みで始めた。

平成 28 年度の実施例

日程：平成 28 年 8 月 5 日～7 日 (午前中実施・7 日のみ午後に講演会を実施)

講座：7 1 (こころを和太鼓で打つ、ガラス工芸、陶芸講座、ワープロの鉄人、人体の不思議、やってみよう化学実験!、楽しい商取引、販売促進、大航海時代、ウエイトトレーニング、漢字力をつけよう、などなど)

参加者数：中学生 2,070 人 保護者 1,135 人

講演者：養老孟司氏『今、私たちはなにをすべきか』

※過去の主な講演者

森永卓郎 (2007 年)、水谷修 (2009 年)、乙武洋匡 (2010 年)

戸田奈津子 (2014 年)、杉尾秀哉 (2016 年) など

10) 視察を終えて

岐阜県と静岡県では、高校入試の仕組みが異なる。私立高校は入試日を各学校が独自に設定している。そのため、対公立だけでなく、対私立も考えなければならない。つまり、私学同士の戦いがある。また、聖徳学園は 2 つの高等学校をもっていたが、時代の流れから 1 つに統合することとなり、系列校同士の戦いも発生した。そこで、自分たちの学校を存続させたい、多くの中学生に知ってもらいたいという先生方の思いから、「授業改革フェスタ」は始まった。当時は、学校存続のために教員自身が個性を発揮し講座授業を実践したが、現在は、日常の教育活動に追われ相当な負担となっているようである。

今回、お忙しい中にもかかわらず、説明や学校案内をしてくださいました林校長先生、教務部長の遠藤先生に感謝申し上げます。

【報告：専門委員 加藤学園高等学校 浅井健雄】

平成28年度 教育課程専門委員会県外視察研修会 報告書Ⅱ

視察校 : 学校法人名古屋電気学園 愛知工業大学 名電高等学校
〒464-8540 名古屋市千種区若水三丁目2番12号
TEL 052-721-0311 Fax 052-722-8302
視察日 : 平成28年10月14日(金) 9:30 ~ 11:30

1 前身

名古屋電気学講習所(明治45年7月 創立)

2 法人設置校

愛知工業大学

愛知工業大学名電高等学校

愛知工業大学附属中学校

愛知工業大学情報電子専門学校

3 課程・学科

全日制課程・普通科(男女共学)

全日制課程・科学技術科(男女共学)

全日制課程・情報科学科(男女共学)

4 建学の精神

「一握りのエリートではなく、社会の第一線で活躍する技術者(スペシャリスト)を育てたい。」

5 校訓

「誠実・勤勉 人格の修養が人生において最も大切である。誠実の人、努力の人、素直の人となれ。」

6 入学生徒数（学科、コース別）

学科	コース	入学者数
普通科	特進・選抜コース	300名
	普通コース	
	スポーツコース	30名
	中高一貫コース	100名
科学技術科		160名
情報科学科		40名

7 普通科（コース、目標）

1年	2～3年	目標
特進・選抜 コース	特進コース	難関国公立大 難関私立大
	選抜コース	
普通コース	理系コース	国公立大 私立大 愛工大
	文系コース	
スポーツコース		スポーツ推薦で進学
中高一貫コース		愛工大 難関大

8 科学技術科（分野、目標）

1年	2年	3年	目標
ミックスクラス	科学技術系	立体造形・環境デザイン	愛工大 国公立大 私立大 専門学校 就職
		エレクトロニクス・エネルギー	
		電子制御・通信	
		ロボット制御・メカニカルシステム	
		材料・環境・バイオ	

9 情報科学科（分野、目標）

1年	2年	3年	目標
ミックスクラス	情報科学系	コンピュータグラフィック	愛工大 国公立大 私立大 専門学校 就職
		ネットワークデザイン	

10 男女比率

専門学科において女子数が少ない。普通科においては、女子数は増加傾向にある。

		1年 (%)	2年 (%)	3年 (%)
普通科	男子	42	37	33
	女子	26	25	25
専門学科	男子	29	32	38
	女子	3	6	4

11 単位数（学科、コース別）

選抜コースと普通コースとで単位数は同じだが、補習の有無で違いがある。

		1年	2年	3年
普通科	特進コース	32	35 *	35 *
	選抜コース	32	32 **	32 **
	普通コース	32	32	32
	スポーツコース	30	30	30
	中高一貫コース	特進クラス	34	37
進学クラス		34	34	34
科学技術科		32	32	32
情報科学科		32	32	32

ピンク、黄、オレンジ、緑は、それぞれ共通カリキュラム

*補習（8、9限）あり **補習（7限）あり

12 主な学校設定科目

(1) 先端科学技術入門

専門学科の1年次に2単位科目として設定。外部講師（愛知工業大学、他大学、企業）による授業で、愛知工業大学へ進学すると大学の単位として認定される。高校生に知って欲しい先端科学技術のトピックスがわかりやすく話される授業である。

(2) Meiden English

専門学科の3年次に3単位科目として設定。平成30年度から実施する。技術者に求められる英語コミュニケーション能力や知識および表現力の習得を目指す。さらには、普通科のスポーツコース（3年次、2単位）にも拡げていきたいと考えている。

(3) アスリートプログラム

普通科のスポーツコース1～3年に3単位科目として設定されている。

1.3 補習

(1) 特進、選抜コース

- ・朝テスト 8：20～8：30に国語、数学、英語（3年から理科、社会）から1科目。
- ・平日補習 平日の7～9限（15：00～18：00）、土曜は隔週で1～4限（8：40～12：30）に実施。特進コースは、8、9限の補習が必修なので、部活動はできない。
- ・夏休み、冬休み、春休み補習、学習合宿（夏休み中に3泊4日）

(2) 特進、選抜以外のコース

- ・平日補習 平日の7～9限（15：00～18：00）、土曜は隔週で1～4限（8：40～12：30）に実施。
- ・夏休み、冬休み、春休み補習
- ・トコトン補習 中間考査の成績不振者に対して、理解不十分な単元を基礎から学び直し、基礎学力の定着を目指す。

1.4 部活動の実績（最新の主なもの）

- ・卓球部 インターハイ卓球競技男子 完全制覇
(団体優勝、シングルス優勝、ダブルス優勝)
- ・フェンシング部 インターハイ男子個人対抗サーブル 優勝
- ・ウェイトリフティング部 インターハイ94kg級スナッチ競技 第2位
- ・吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール全国大会をはじめ数々の大会で優秀な成績を収める。年間約60回ものコンサートを開催。オリジナルCDを販売。

部員総勢180名。

1.5 卒業生進路（平成28年3月）

専門学科は、愛知工業大学への進学を前提としての高大7ヵ年一貫教育なので、愛知工業大学への進学率が高い。

(1) 普通科

専門学科

国公立大学	10 %
私立大学	54 %
愛知工業大学	20 %
短期大学	9 %
専修学校	4 %
就職	3 %

(2)

国公立大学	2 %
私立大学	15 %
愛知工業大学	72 %
専修学校	4 %
就職	7 %

1.6 国公立大学合格者数の推移（過去6年間）

国公立大学合格者数は増加傾向にある。平成28年度には、名古屋大学1人を含む60人が国公立大学に合格した。

入試年度	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28
国公立大学 合格者数 (人)	26	38	42	32	44	60

1.7 到達度テストの導入

新テストへの対応として、到達度テストを今年度から導入した。スタディサポートと実力判定テストを組み合わせ使用し、長期休暇明けに全てのコースの生徒全員に実施する。事後指導も組織的に行い、生徒への声かけは、教科担当やクラス担任だけでなく部活動顧問からも行う。

1.8 生徒数増加の理由

この10数年、生徒数が伸びてきた。その理由としては、10数年前に新しい校舎を建てたこと、愛知工業大学へ内部推薦で進学できること、普通科の高校としての知名度が上がり、女子の入学者数が増えたこと、「理系女」という言葉が生まれたように、女子が理系に進むことを歓迎する時代になったこと等、いろいろと考えられるが、学校として何か特別なことをしたわけではない。やってきたことは、入試を見続けながら地道に生徒募集をしてきただけである。

視察を終えて

視察させていただいた愛知工業大学 名電高等学校は、高校野球の強豪校であり、イチロー選手や工藤選手、山崎選手等、一流の野球選手を多数輩出していることで有名だが、この10数年、少子化の波に逆行するように生徒数を増やしてきた高校でもあり、我々はこの点に関心を持ち、視察校に選んだ。その生徒数増加の理由について、名電高校の先生方からの回答は上述の通りであるが、それにもう一つ、私の個人的な見解で恐縮なのだが、名古屋における私学人気をつけ加えさせていただきたい。名古屋の私立志向は有名で、自分にあった学力レベルの高校ならば公立よりも私立を選ぶという人が多い。公立よりも私立を選んだ真面目で優秀な生徒を私立の高校が分け合っている。そういう中で、名電高校は独自の魅力をアピールし、生徒数を増やしてきたのだと思う。

静岡県も私立志向になって欲しいと切に願う。静岡県の私立高校のさまざまな取り組みを人々に知ってもらい、多少お金がかかっても公立よりも私立がいいと思われる土壌を育んでいきたいものである。

報告者：専門委員 学校法人日本体育大学 浜松日体高等学校 松林徹